

平成 2 9 年度ー令和 5 年度 将来構想開始後の平塚市民病院の主な取組

年度	月	病床数	医師の主な増減	収益イベント・医療環境	将来構想の推進		整備事業、病院運営、地域医療連携
平成29 （2017） 年度	4月	352床 （救命センター運用）	常勤救急科医師 5 人⇒ 3 人		将来構想「平塚市民病院 Future Vision 2017-2025」開始		
	5月						第 1 回クロスミーティング（開業医との連携の会）開催（5/11）
	6月	349床（6/10～） （2 館体制）			平成30年度行動計画策定プロジェクトチーム発足		南館使用停止
	7月	361床（7/1～） （4 AB運用）	常勤救急科医師 3 人⇒ 2 人	救命救急入院料 1 算定開始 初診時保険外併用療養費1,710円⇒4,320円			クロスビッチ（開業医とのホットライン）導入 病院機能評価実施
	8月			総合入院体制加算 2 算定開始 DPC係数1.3633⇒1.407	平成29年度職員行動計画書作成		
	9月						
	10月		常勤呼吸器外科医師 1 人⇒ 0 人				
	11月				第 2 回ワークショップ開催（11/18）←		第 1 回市民健康講座開催（11/16）
	12月			心臓血管撮影装置稼働開始	↓		
	1月			医療情報システムHW更新	平成30年度のキー・フレーズ発表		病院本発行（1/11） 広報専従担当配置
	2月						
	3月		常勤麻酔科医師 4 人⇒ 3 人	病院フォーラム			第 2、 3 回市民健康講座開催（3/15.22）
平成30 （2018） 年度	4月		常勤麻酔科医師 3 人⇒ 2 人 常勤救急科医師 2 人⇒ 4 人 （うち 1 人兼務） 常勤呼吸器外科医師 0 人⇒ 1 人	出退勤管理システム導入 診療報酬改定 DPC係数1.407⇒1.4875			
	5月		常勤救急科医師 4 人⇒ 5 人 （うち 1 人兼務）	緩和ケア診療加算（1日390点）算定開始	平成30年度職員行動計画書作成		第 2 回クロスミーティング（開業医との連携の会）開催（5/10）
	6月				平成31年度行動計画策定プロジェクトチーム発足		
	7月	386床（7/1～） （4 A、4 B独立）			職員定数638人に（609人から）		第 4 回市民健康講座開催（7/5） 玄関への50周年サイン設置（7/18）
	8月		常勤耳鼻咽喉科医師 1 人⇒ 0 人 常勤麻酔科医師 2 人⇒ 1 人	月の稼働額が初めて10億円を突破。			第 5 回市民健康講座開催（8/23）
	9月			上半期の救急搬送患者数が過去最高のペース：4,412件 上半期の入院診療単価：66,400円（約7%増） 上半期の手術件数：1,938件（約5%増） 上半期の放射線治療件数：3,532件（約20%増） 上半期の稼働額：56.8億円（約12%増）			第 6、 7、 8 回市民健康講座開催（9/6,13,27） 外来待合にピアノを設置。（9/26）
	10月			初診時保険外併用療養費4,320円⇒5,400円			市民病院50周年 ・ 50周年記念講演会（10/1） ・ 記念日特別メニュー提供（10/1） ・ 渡り廊下にギャラリー設置（10/1） ・ パネル展示開催（当院地下1階） 東玄関、一般車、タクシーロータリー使用開始（10/1） 総合案内をコンシェルジュに名称変更（10/1）
	11月				第 3 回ワークショップ開催（11/10）←		路線バスロータリー使用開始（11/1） 50周年パネル展示開催（於：市役所多目的ホール）（11/12～22） 50周年記念シンポジウム開催（11/23） 50周年記念市民健康講座開催（11/8,29）
	12月				↓		50周年記念市民健康講座開催（12/6）
	1月				平成31年度のキー・フレーズ発表		「疾患・治療の説明書」作成
	2月						
	3月						50周年記念市民健康講座（3/7） ランドオープン（3/16） 50周年記念誌発行 病院長、事務局長退任（3/31）

年度	月	病床数	医師の主な増減	収益イベント・医療環境	将来構想の推進		病院運営、地域医療連携
令和元（2019）年度	4月		常勤呼吸器外科医師1人⇒0人 常勤耳鼻咽喉科医師0人⇒1人 常勤救急科医師4人⇒2人	DPC係数1.4875⇒1.4875			山田病院長、三田事務局長就任（4/1） 病院パンフレットリニューアル
	5月				令和元年度職員行動計画書作成		看護フェスティバル2019開催（5/13） 第3回クロスミーティング（開業医との連携の会）開催（5/23） 第13回市民健康講座開催（5/30）（整形外科:過去最高131名参加）
	6月				令和2年度行動計画策定プロジェクトチーム発足		
	7月	402床（7/1～） （5AB運用）			将来構想（改訂版）作成作業 （平塚市病院運営審議会説明（7/4））		
	8月						
	9月			急性期看護補助体制加算（25対1）算定開始 DPC係数1.4875⇒1.4976			
	10月		常勤神経内科医師2人⇒1人	DPC係数1.4976⇒1.5004			整形外科初診完全紹介制導入（10/1） 消費税率改定（10/1） 搬送用保育器購入のクラウドファンディング開始（10/15） 入院会計集中化（10/15～） 病診連携室移転（本館2階⇒新館1階）（10/15） 第14回市民健康講座開催（10/17）
	11月				第4回ワークショップ開催（11/2）		第15、16回市民健康講座開催（11/7、28）
	12月			急性期看護補助体制加算（50対1）算定開始 DPC係数1.5004⇒1.4903	将来構想（改訂版）作成作業 （平塚市病院運営審議会説明（12/19））		眼科初診完全紹介制導入（12/2） 搬送用保育器購入のクラウドファンディング目標達成（12/5） 神経内科疾患の救急受入制限（12/16）
	1月				令和2年度のキー・フレーズ発表		新型コロナウイルス対応（5A病棟に専用病床を確保）（1/24）
令和2（2020）年度	2月						新型コロナウイルス対応（5A病棟全体（30床）を隔離）（2/14） 新型コロナウイルス対応（面会制限）（2/26～）
	3月						新型コロナウイルス対応（面会禁止）（3/9～）
	4月		常勤呼吸器外科医師0人⇒1人 常勤救急科医師2人⇒3人	前年度4月比 ・延べ入院患者数▲17.2%（10,660人⇒8,823人） ・延べ外来患者数▲27.3%（17,073人⇒12,408人） ・手術件数▲23.0%（335件⇒258件） ・救急搬送患者受入数▲24.9%（740人⇒556人） ・入院稼働額▲19.8%（7億3,500万円⇒5億8,900万円） ・外来稼働額▲16.9%（2億7,700万円⇒2億3,000万円） DPC係数1.4903⇒1.536			新型コロナウイルス対応 （5B病棟（30床）を疑似症例専用として運用開始）（4/1） 新型コロナウイルス対応 （病院全体で不急手術の延期・自粛を開始）（4/6～6月下旬、7/1頃）
	5月						
	6月				将来構想（改訂版）作成作業（平塚市病院運営審議会委員意見聴取）		
	7月			医師事務作業補助体制加算（25対1）算定開始 DPC係数1.536⇒1.539			新型コロナウイルス対応 （予定手術患者の術前PCR検査開始）（7/1～）
	8月						PFM開始（8/3）：内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）患者から 新型コロナウイルス対応（来院者発熱チェック開始）（8/5～） 新型コロナウイルス対応（職員体温入力開始）（8/19～） 新型コロナウイルス対応（クリーンタイム開始）（8/19～）
	9月				将来構想（改訂版）作成作業 （パブリックコメント実施（9/4～10/5））		新型コロナウイルス対応 （緊急入院患者全員にPCR検査、胸部CT検査の原則実施を開始）（9/1～） （PCR検査器導入）（9/15）
	10月						新型コロナウイルス対応 （院内でPCR検査開始）（10/13～） （PCR検査4病院連携開始）（10/20～） 日曜乳がん検診実施（10/18）
	11月						新型コロナウイルス対応 （全予定入院患者のPCR検査開始）（11/16～）
	12月				将来構想（改訂版）作成作業（平塚市病院運営審議会委員意見聴取） 職員定数692人に（638人から）		
	1月						新型コロナウイルス対応（不急入院・手術の延期を開始）（1/7～） 新型コロナウイルス対応（4A病棟（43床）を休床）（1/22～R4.5/31）
	2月			急性期看護補助体制加算（25対1）算定開始 DPC係数1.539⇒1.5492	将来構想（改訂版）策定		
	3月						

年度	月	病床数	医師の主な増減	収益イベント・医療環境	将来構想の推進	病院運営、地域医療連携
令和3（2020）年度	4月		常勤内科医師7人⇒4人 常勤耳鼻咽喉科医師1人⇒0人 常勤救急科医師3人⇒5人 常勤麻酔科医師1人⇒2人	検体検査判断科算定取りやめ DPC係数1.5492⇒1.5386	将来構想（改訂版）開始	石原病院事業管理者就任（4/1） 新型コロナウイルス対応（職員ワクチン接種開始）（4/5～）
	5月					脳疾患の救急受入制限一部解除（5/6～） 新型コロナウイルス対応（内科外来に遠隔問診用iPad導入）（5/20～）
	6月				職員定数815人に（692人から）	日曜乳がん検診実施（6/27）
	7月				令和2年度行動計画策定プロジェクトチーム発足	
	8月					
	9月					
	10月			神奈川県病院学会一般演題優秀演題選出（間地、加藤）		看護補助員呼称変更（ケアアシスタント、ナースアシスタント） 日曜乳がん検診実施（10/17）
	11月				第5回ワークショップ開催（11/27） ←	入院患者用Wi-Fi利用開始（11/1）
	12月					入院案内センターレイアウト変更
	1月					
	2月					新型コロナウイルス対応（不急手術の延期）
	3月					
令和4（2022）年度	4月		常勤循環器内科医師4人⇒7人 常勤神経内科医師1人⇒3人 常勤耳鼻咽喉科医師0人⇒2人 常勤救急課医師5人⇒3人	急性期充実体制加算算定開始 DPC係数1.5386⇒1.5137		センター診療機能の整備（心臓大動脈センター、血管センター、乳腺センター、脳卒中センター）（センター長に病院長辞令を交付）
	5月					循環器紹介ホットライン運用開始（5/2） 脳卒中紹介ホットライン運用開始（5/9） 3Dシステムマンモグラフィ導入
	6月					日曜乳がん検診実施（6/5） 手術用ロボット手術ユニット「hinotori」設置（6/26）
	7月					
	8月				若手職員と管理者、病院長の座談会（8/9）	
	9月				若手職員と管理者、病院長の座談会（9/16、9/22）	
	10月					有料個室、分娩助料料金改定（市外料金の廃止） 「hinotori」手術の初症例実施（10/12） 日曜乳がん検診実施（10/16）
	11月				第6回ワークショップ開催（11/26） ←	
	12月					床面案内表示「てらすガイド」設置
	1月					3T（テスラ）MRI導入
	2月					320列C T更新
	3月					
令和5（2023）年度	4月		常勤形成外科医師1人⇒3人	DPC係数1.5137⇒1.5148		
	5月				「理念」、「基本方針」を刷新	電子カルテシステム・端末更新 看護フェスティバルを開催（5/19）
	6月					日曜乳がん検査実施（6/25）
	7月					
	8月					
	9月				若手職員と管理者、病院長の座談会（9/21）	排尿自立支援チーム活動開始（9/6） 「第4回 平塚市民病院登録医の会」開催（9/20）
	10月				若手職員と管理者、病院長の座談会（10/13）	ひらつかER救急事例検討会開催（10/20、10/25） 日曜乳がん検査実施（10/29）
	11月				第6回ワークショップ開催（11/25） ←	平塚市民病院市民健康講座「女性が気を付けたい病気」開催（11/23）
	12月					
	1月					平塚市民病院市民健康講座「気を付けたい脳の病気」開催（1/13）
	2月					
	3月					ひらつかER救急事例検討会開催（3/25、3/26） 平塚市民病院市民健康講座「気を付けたい心臓の病気」開催（3/9）